（別紙4（2））

事業所名:　グループホーム　ライフ

作成日:　平成　28　年　3　月　21　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	思いやりや意向の把握　一人一人の想いや暮らし方の希望、意向の把握に努める。困難な場合は本人本位に検討する。	会話を多く持ち、積極的に情報を収集する。	職員間で情報を共有できるように、積極的に記録を取り　話し合い、計画書に反映できるようにしていく。ヒヤリハットを活用しどんなことでも見逃さず観察していく。	6ヶ月
2	36	一人一人の尊重とプライバシーの確保　一人一人の人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけ。	一人一人の人格を尊重し、年長者に対しての言葉かけを、見直す。	人格の尊重と、年長者として敬いの気持ちを忘れない声掛け、親しみとなれ合いの違いについて職員間で話し合う。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。